

(別紙4(2))

事業所名 グループホームジョイア矢作

目標達成計画

作成日: 令和 5年 4月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	41	全員に同じ量を提供するのではなく、ご利用者様の好み、病歴を考慮し、適切な食事量を提供するように心がけたい。	ご利用者様に合わせた適切な食事量を検討し、提供する	定期的なカンファレンスの開催。看護師にも入って頂き、その時のご利用者様に合った食事量、食事形態の検討をしていく。	12ヶ月
2	38	ご利用者様よりも仕事のペースを優先する職員がいる。それがご利用者様のストレスになっているように見える為、改善していきたい。	職員本位の介護を行わない	社内外の研修の提案。職員本位の声掛けや動きをしている職員に対して、どうしてやってしまうのか、面談を行う。	12ヶ月
3	20	コロナ禍が続きご家族様との関係性が希薄になっている。ご利用者様の中には毎日のように家族様の事を言われる方も見える。接点を持てるようにフォローをしていきたい。	面会、手紙、電話、どのような形でも良いが、ご利用者様と家族様の間でコミュニケーションをとれる時間を増やす	殆ど面会に来られないご家族様がいらっしゃるの、その方に対してアプローチをしたい。毎月のお手紙や、生活用品をお持ち頂いた際に提案を試みる。	12ヶ月
4	13	法人内の「あじさい研修」については管理者が参加状況を確認し、職員への参加を促す事が出来ている。だが、社外研修については職員にまかせっきりになっている。職員の習熟状況に合わせて提案をしていきたい。	社外研修を1つは受けて頂く	施設に外部で受けられる研修の案内が届く。現在はそれをファイリングして閲覧できるようにしているが、もっと見やすい位置に配置し目に着くようにする。個別でも職員に受講の提案をしていく。	12ヶ月
5	33	何件か看取りケアをさせて頂いたが、「看取る」という事に対する認識が甘い方が見えた。改めて勉強をしていきたい。	看取り介護をする事になった際、ご利用者様、ご家族様に安心して頂けるよう、職員の技術と心構えを見につける	社内外の研修の提案。その時が近づいた際にはカンファレンスを重ねて開いて知識を身に着けると共に、職員の中にある疑問や不安を共有し解消するように取り組む	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。